

07

MARCH・月

福音を持った者の絶対使命

使 4:32 ~ 37 信じた者の群れは、心と思いを一つにして、だれひとりその持ち物を自分のものと言わず、すべてを共有にしていた。(32)

新 304 番 妙なる神の愛 (旧 404 番 妙なる神の愛)

- 聖句暗唱 _ ロマ 1:17
- 聖書通読 _ 使 20:21-22

Q.

親しい

親しいということは「ある人と近くつきあう」という意味があります。

自分の行動やことばにも、なんらかの方向があります。まるで習慣のように自分も知らずにしていること、それが私と「親しい」ことです。

本と親しい人は、本をいつも持ち歩いて、時間があれば本を開いて読みます。ゴルフと親しい人は、わざわざゴルフ場に行かなくても、ゴルフクラブを触って姿勢を整えます。ギターと親しい人は、ギターを近くに置いて練習をします。

それなら、あなたは何と最も親しいのでしょうか。

多くの仕事をするのがよくできると見なされることがありますが、神様が必ず必要とされることを見るのがさらに重要です。神様に集中して神様が願われることを見つけることこそ、私たちの人生に最も重要なことです。はたして、神様が願われることは何でしょうか。

1. 変える働き

多くの人が福音をたった一度も聞くことができずに死んでいっています。たましいが死んだ状態なので、心と考えが病んでいて、からだのバランスも壊れたまま生きていきます。神様は、私が先に神のかたちを回復して生き返るようにしてくださいました。そして、私を通して、私の現場と全世界にいる福音を聞くことができない多くの人を生かすことを願っておられます。無気力な霊的状态を変えて、病んでいる心、考え、身体を、本来の状態に回復することを願っておられます。それこそが、神様が最も願っておられることです。

2. 絶対使命

多くの人が、自分の願いどおりに生きて、たくさん成就したり成功すれば幸せだと考えています。しかし、それは錯覚です。自分自身が願うとおりにしても、いくらたくさん成就して成功しても、たましいが死んでいれば、むだなことです。暗やみの勢力と罪とのろい、わざわいは、ただイエス・キリストの御名によってだけ断ち切ることができます。この福音を信じることができるなら、神様に絶対使命を受けたのです。

今日にあるすべてのことと出会いに対して神様が最も願われることが何なのかと祈るとき、神様は私を変えて、人を生かすように導いてくださいます。

契約の祈り

神様、神様が必要とされることを見て、その働きをしますように。人を実際に助けることができる力を与えてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

08

MARCH・火

すべてを持っている者

ピリ 3:8 ~ 21 それどころか、私の主であるキリスト・イエスを知っていることすばらしさのゆえに、いっさいのことを損とと思っています。私はキリストのためにすべてを捨てて、それらをちりあくとと思っています。それは、私には、キリストを得、また、(8)

新 292 番 主イエスなしには (旧 415 番 主イエスなしには)

- 聖句暗唱 _ ヘブ 11:1
- 聖書通読 _ 使 20:23-24

Q.

最も安らかな時間

「福音の手紙」の聖句を探してノートに書いて、そのノートを持って庭園や公園、野外に出かけましょう。

朝早く起きてできれば良いですが、昼休みに時間をとってしても良いでしょう。

目が回るほど忙しい一日を送ったとすれば寝る前が最も良いでしょう。

外の空気に触れて散歩もしてノートを広げて聖書箇所を読んで黙想してみましょう。

読みながら、ゆっくり呼吸して、深く呼吸します。

脳が生かされて、たましいにいのちの息が入って一日の生活が活力に満ちるでしょう。

神様は私たちにすべてを与えてくださいました。ところが、私たちは何も持っていないかのように、他のことが必要であるかのように勘違いします。神様から与えられたことを私のこととして持ってきて味わう時間がないからです。どのように、神様から与えられたことを見つけることができるのでしょうか。

1. 生きているみことばで

ときには答えがなくて、からだ病気で、心が重くて霊的に苦しめられることがあります。しかし、私たちは、たましいを持つ霊的存在なので、神様を見上げるとき、たましいが生かされて、力を受けます。朝に目を開いたときから神様のことを考えて、今週の講壇みことばの聖書箇所を書いて読む時間だけ持っても、脳が生かされて、祈ることができる霊的状态に変わります。

2. すべてのことを感謝で

今日起きたすべてのことの中に感謝を見つけ出す時間を持てば、多くのことが変わります。葛藤と争い、傷つくことの大部分は、家族や親しい友人のように、近い関係で起こります。忘れてはならないことは、周囲のすべての人の中には神様の計画があります。福音がなければだめな私の弱さと向き合う時間がなければなりません。絶対だめに思えるその問題にも、イエスがキリストだということを確認することを願っておられ、神様はすべてのことに感謝を見つけ出す人を通して、霊的に苦しんでいる、また他の人を生かされます。

契約の祈り

神様、病気とやみに閉じ込められた私を救ってくださったことを感謝します。まことの自由と解放をくださった神様の力を毎日味わい、閉じ込められた者を生かしますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

09

M A R C H・水

ミツパ運動

1サム7:1～14 そこでサムエルは一つの石を取り、それをミツパとシェンの間に置き、それにエベン・エゼルという名をつけ、「ここまで主が私たちを助けてくださった」と言った。(12)

新 407 番 一度は死にし身も (旧 465 番 一度は死にし身も)

- 聖句暗唱_ヘブ11:1
- 聖書通読_使20:25-26

Q.

絶対契約を持った

ひとり

答えを受けるよりさらに重要なのは、絶対契約の中にあることです。絶対契約の旅をよく味わった人物が、サムエルです。

サムエルは、小羊を全焼のいけにえとしてささげる^{1サム7:10}時間を通して、自分の契約と夢をイメージ化しました。

その後、サムエルにはミツパ運動の主役になるまことの答えがつけられました。

私たちが本当に受けなければならぬ答えは、これです。現場には絶対契約を持ったひとりだけいれば充分です。

私たちは、しばしば間違っことを握って答えを受けようとします。しかし、答えよりさらに重要なのは、祈りを知ってその中にあることです。祈りとは、御座の祝福、時空超越、237か国に光を照らす時間を十分に味わうことを言います。祈りの中にあるならば、答えは必ずついてきます。どのように味わえば良いのでしょうか。

1. 祈りは旅程を確認すること

問題や危機に直面すれば、悩むのではなく、絶対使命を発見しなければなりません。すると、どのようにすべきか方法が出てきます。これは、いろいろな仕事をするのではなく、神様のみこころ^{絶対計画}を質問することです。すると、神様がみことば^{絶対契約}を見せてくださり、みことばについて行けば^{絶対旅程}それに合う実^{絶対目標}が開かれます。

2. どんな答えが来るのでしょうか

私たちはすでに多くの答えを受けました。神様が今まで私たちを導いてくださった「エベン・エゼル」の答えです。それだけではなく、祈りの中にいれば、戦争とわざわいが終わって平和が臨む祝福も受けます。いまはひとりの価値を知って、祈りの旅程の中に入らなければなりません。すると、神様の時がくる前に、まことの勝利の時刻表の中にあるようになります。すでに勝った状態なので、暗やみを打ち砕こうと努める必要がありません。

三つのことだけを記憶すれば良いのです。祈りを知ってその中にあること、絶対旅程の中で答えを見つけること、戦うのではなくすでに勝利した状態にいます。

契約の祈り

祈りの旅程の中で、エベン・エゼルの答えを味わって、ミツパ運動の主役になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

10

M A R C H・木

モーセの人生準備 3 段階

申34:1～12 ヌンの子ヨシュアは、知恵の霊に満たされていた。モーセが彼の上に、かつて、その手を置いたからである。イスラエル人は彼に聞き従い、主がモーセに命じられたとおりに行なった。(9)

新 159 番 ほめたたえよ (旧 149 番 ほめたたえよ)

- 聖句暗唱_ヘブ11:1
- 聖書通読_使20:27-28

Q.

イエスのみ恵みの

／新讃美歌 453 番

旧 506 番

※記事には1番の歌詞が引用されていますが、著作権の関係により、PDF版は掲載を省略いたします。お手持ちの讃美歌をご覧ください。

全世界的に精神病が問題になっています。これは突然、出てきたのではなく、暗やみの中で長い間とどまっていた問題^{創世記3、6、11章}です。一方、モーセはわざわいの理由と答えを知って、出エジプトの答えを体験しました。その後、どんな人生段階を経たのでしょうか。

1. 勉強の基礎を固めて霊的準備

モーセは40年間、王宮生活をして世界文化を経験してエリート教育を受けました。しかし、モーセの勉強は基礎を積むことであって、答えにはなりません。重要なのは、神様から与えられた私、私のこと、私の現場を発見することです。ミデヤンでは答えがない状態で霊的準備をしました。幼いときに母親から聞いた福音を基に創世記を記録して、家系と個人契約を発見しました。

2. 荒野 40 年の間使命発見

神様はモーセが荒野の道を行く間10の奇跡と荒野の祝福を体験させて、ヨシュアとカレブとの出会いを通して次世代に対する契約を握るようにされました。同じように私たちは、モーセの旅を見ながら、私の生活を点検して三つの祭り、幕屋、契約の箱の答えを具体的にどのように味わうのかを編集しなければなりません。

私たちは、空前絶後の答えを受けた者であることを記憶しなければなりません。そして、また神様が個人、教会、職業^{学業}にどんな祝福を与えるのか、祈って編集、設計を始めなければなりません。

契約の祈り

神様、私を空前絶後の者として呼んでくださった恵みを感謝します。毎日、私のすべての現場で10の奇跡と荒野の祝福を体験するように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

11

MARCH・金

ダビデが握ったこと

1サム 16:13 サムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油をそそいだ。主の霊がその日以来、ダビデの上に激しく下った。サムエルは立ち上がってラマへ帰った。

新 502 番 主の光の使者よ (旧 259 番 主の光の使者よ)

- 聖句暗唱_ヘブ 11:1
- 聖書通読_使 20:29-30

Q.

器の準備

世界福音化については誰も口にしませぬ。しかし、器が準備されていなければ、それは絶対不可能な使命です。

私たちは次世代が思う存分、福音を伝えられる「次世代時代」をあらかじめ見て、今から正しい福音、財政^{献金}教育を始めて資料を残さなければなりません。

ユダヤ人たちは次世代に命をかけて経済、特に献金を徹底的に教育します。両親と子どもは実際にテントを張って3つの祭り文化を刻印し、幼いときからタラントを見つけて専門性を育てます。このような教育過程の中で良く学んだ人物がダビデです。ダビデは何を持っていて、どのような祝福を味わったのでしょうか。

1. あらかじめ見る者が運命を変えます

私たちの絶対使命は、全世界 237 か国多民族たちが自分の家のように感じて、いやしと訓練の空間となる神殿をあらかじめ見ることです。神様はこの使命を Remnant に植えつけてくださいました。絶対使命を持った人は、いくら環境が苦しくても絶対計画を見るので、不信仰にならずに日々みことばを通して絶対契約を味わいます。出会うすべての人のできことは絶対旅程となり、絶対目標をあらかじめ成就するようになります。

2. 主の霊が激しく下りました

大祭司のサムエルは、ダビデが王となることをあらかじめ知って彼の頭に油をそそぎました。その日以来、ダビデは主の霊が激しく下り、彼が賛美するところでわざわいの霊が離れる祝福を味わいました。またゴリヤテが主をなぶっているのに全員が恐れているとき、ダビデは堂々と立ち向かって主の力をあかししました。

神様はダビデに契約の箱を収める神殿の重要性を悟るようになさいました。神殿には異邦人、祈り、子どもたちのための庭が必要ですが、Remnant のときから神殿のための祈りが必ず始まらなければなりません。

契約の祈り

神様、私のすべてのことが神殿と次世代のために用いられますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

12

MARCH・土

制限された集中

使 1:3 イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現れて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。

新 313 番 主イエスはわが君 (旧 352 番 主イエスはわが君)

- 聖句暗唱_ヘブ 11:1
- 聖書通読_使 20:31-32

Q.

集中の方向と待つこと

私たちは神様がすべてのことを持ってきてくださる制限された集中をしなければなりません。神様が絶対に必要とされることに制限された集中をしなければなりません。

- 個人
 - 御座の力が臨む集中の中に
- 産業
 - 時空超越の働きが始まる集中の中に
- 宣教
 - 全世界 237 か国に光を放つ答えが来る集中の中に

一度だけの人生をどこに制限して集中するのかわめるのは、契約の中で見つける神様の絶対と私の価値を知るところから始まります。

私たちの水準、標準、基準をどうすべきかを考えなければなりません。私たちは最も価値あることに集中して、価値ある答えを作品として残す人だからです。イエス様は弟子たちに 40 日間制限された 1 つに集中するようになさいました。神の国とそのことです。この弟子たちは世界福音化に用いられました。

1. ただに集中

まず私たちは、ただを編集することに集中しなければなりません。ただキリスト、神の国、聖霊の満たしを握るときに、絶対使命、計画、契約、旅程、目標が見つかります。このときから、深い祈り、24 祈り、集中没頭祈りをするようになります。ガルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間の契約に集中すれば、御座、時空超越、全世界 237 か国に光を放つ答えが始まります。

2. 唯一性の設計に集中

これから私たちは神様が備えられた唯一性の設計に集中しなければなりません。イエス様が弟子たちに神の国とそのことについて 40 日間集中して設計されたように、弟子たちが 10 日間マルコの屋上の間で神の国の答えを設計したように集中しなければなりません。このとき、使徒の働きの答えが具体的に実現されます。

私たちがこのように 24 集中すれば、25 の答えが臨み、永遠という作品を残すようになります。そのときから再創造をデザインするのですが、ペテロとヨハネのようにイエス・キリストの御名によって集中して、神様の働きを残さなければなりません。

契約の祈り

神様、今日も完全な答えの中に留まりますように。私、環境、条件でない三位一体の神様が備えられた契約と答えに集中するように新しい力を与えてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。